

厚生労働省岩手労働局発表

令和5年3月13日（月）

【照会先】

岩手労働局労働基準部健康安全課

課長 若月 敏幸

課長補佐 瀧 磯 寿

（電話） 019-604-3007

令和4年の速報値及び令和5年1月～2月分の  
労働災害発生状況（速報値）を公表します

～令和4年の死亡者数、死傷者数は前年同期比で増加～

～令和5年1月～2月の死傷者数は前年同期から約1割の減少～

岩手労働局（局長 稲原 俊浩）は、令和4年及び令和5年1月～2月の県内の全業種における労働災害による死傷者数（休業4日以上）と死亡者数の状況を取りまとめました。

- 1 令和4年1月～12月の死傷者数（令和5年2月末現在の速報値）は2,380人\*で、前年同期比で874人（58.0%）の増加、死亡者数は21人となり、前年同期比で1人の増加となっています。

\*令和4年の死傷者数は令和5年3月末までに届出のあった労働者死傷病報告により確定します。

- 2 令和5年1月～2月の死傷者数（2月末現在の速報値）は230人で、前年同期比で28人（10.9%）の減少、死亡者数は0人となっています。

現在、岩手労働局では、令和5年度を初年度とする5か年計画「第14次労働災害防止計画」の策定作業を進めております。

今後、この計画に基づき、県内の労働災害防止団体等と連携を図りながら労働災害防止対策を推進します。

4月は新規雇い入れの労働者、配置転換などによる未熟練作業での労働災害のリスクが高まる時期であり、安全衛生教育の実施についても周知・徹底することとしています。



## I 令和4年（1月～12月）の労働災害発生状況（令和5年2月末現在の速報値）

### 1 死傷災害（休業4日以上） 【表1】(P. 4)、【グラフ1】、【グラフ2】(P. 7)、【参考3】(P. 10)

#### (1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は2,380人で、前年同期比で874人（58.0%）増加となっています。

#### (2) 業種別の状況[大分類]

- ① 前年同期比で増加数の多い順に、「保健衛生業」952人（前年同期比+769人、+420.2%）、「製造業」365人（同+42人、+13.0%）、「運輸交通業」177人（同+35人、+24.6%）、「商業」219人（同+32人、+17.1%）、「畜産水産業」75人（同+5人、+7.1%）となっています。
- ② 前年同期比で同数が、「貨物取扱」3人（前年同期比±0人、±0%）、「農林業」69人（同±0人、±0%）、「通信業」29人（同±0人、±0%）となっています。
- ③ 前年同期比で減少数の多い順に、「接客娯楽業」70人（前年同期比-10人、-12.5%）、「建設業」254人（同-3人、-1.2%）、「鉱業」6人（同-2人、-25.0%）となっています。

#### (3) 事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、468人（19.7%）となっています。次いで、「墜落・転落」203人（8.5%）、「動作の反動・無理な動作」180人（7.6%）、「はさまれ・巻き込まれ」161人（6.8%）、「激突」94人（3.9%）、「切れ・こすれ」93人（3.9%）、「飛来・落下」76人（3.2%）と「激突され」76人（3.2%）、が同数、「交通事故（道路）」74人（3.1%）となっています。

なお、【グラフ2】の「その他（上記以外）」の955人のうち、新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」という。）によるものが878人（前年同期48人）となっています。

### 2 死亡災害 【表2】、【表3】(P. 5、6)

#### (1) 全業種合計

全業種合計の死亡者数は21人で、前年同期と比べ1人の増加となりました。

#### (2) 業種別の状況

業種では、「建設業」が6人、「商業」が5人、「製造業」と「林業」が各3人、「運輸交通業」が1人、「その他」が3人となっています。

## II 令和5年（1月～2月）の労働災害発生状況（令和5年2月末現在の速報値）

### 1 死傷災害（休業4日以上）【表4】（P.11）、【グラフ3】、【グラフ4】（P.13）、【参考6】（P.16）

#### （1）全業種合計

全業種合計の死傷者数は230人で、前年同期比で28人（10.9%）の減少となっています。

#### （2）業種別の状況[大分類]

- ① 前年同期比で増加数の多い順に、「商業」43人（前年同期比+11人、+34.4%）、「保健衛生業」34人（前年同期比+10人、+41.7%）、「農林業」11人（同+5人、+83.3%）となっています。
- ② 前年同期比で減少数の多い順に、「運輸交通業」23人（前年同期比-11人、-32.4%）、「製造業」50人（同-10人、+16.7%）、「建設業」27人（同-6人、-18.2%）、次いで、「通信業」7人（同-3人、-30.0%）と「接客娯楽業」7人（同-3人、+30.0%）が同数、以下、「鉱業」0人（同-2人、-100%）と「畜産水産業」8人（同-2人、-20.0%）が同数、「貨物取扱」0人（同-1人、-100%）となっています。

#### （3）事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、114人（49.6%）となっています。次いで、「墜落・転落」26人（11.3%）、「はさまれ・巻き込まれ」19人（8.3%）、「激突」13人（5.7%）、「激突され」12人（5.2%）、「交通事故（道路）」9人（3.9%）、「切れ・こすれ」と「動作の反動・無理な動作」が7人（3.0%）で同数、次いで、「飛来・落下」と「崩壊・倒壊」が5人（2.2%）で同数となっています。

なお、【グラフ4】の「その他（上記以外）」の18人のうち、新型コロナによるものが10人（前年同期1人）となっています。

### 2 死亡災害【表5】、【表6】（P.12）

#### 全業種合計

全業種合計の死亡者数は0人で、前年同期と比べ3人の減少となっています。

## III 今後の労働災害防止活動について

### 令和5年1月～2月の労働災害発生状況を踏まえた取組みについて

令和5年1月～2月の労働災害は前年同期比で約1割の減少となっています。令和4年1月～2月は積雪・凍結等冬季特有の要因による転倒や交通事故などでの死傷者が127人（令和4年2月末速報値）となっていました。また、本年1月～2月は88人（令和5年2月末速報値）と大幅に減少しました。また、冬季特有の要因によるものも以外も含めた転倒災害の全数についても、139人から114人と25人、18.0%の減少となりました。

たが、転倒災害が全体の約5割を占めることから、引き続き転倒災害の防止については積極的に取り組んでまいります。

現在、岩手労働局では、令和5年度を初年度とする5か年計画「第14次労働災害防止計画」の策定作業を進めております。

今後はこの計画に基づき、県内の労働災害防止団体等と連携を図りながら労働災害防止対策を推進します。

また、4月は新規雇い入れの労働者、配置転換などによる未熟練作業での労働災害のリスクが高まる時期であり、安全衛生教育の実施についても周知・徹底することとしています。

## 外国人労働者向け安全衛生教育教材 を労働災害防止にご活用ください

最大14言語・幅広い業種等に対応しました

厚生労働省は、外国人の方にも理解しやすい安全衛生教育教材を作成しています。外国人労働者の労働災害防止にお役立てください。→言語・業種ごとの一覧(裏面)もご確認ください

### マンガ・動画教材

初めて安全衛生を学ぶ方にも理解できるよう、業種共通と業種・作業別の視聴覚教材(マンガ・動画教材)を作成しています。

▶教材はこちらから <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/information/kyozaishiryo.html>

▶動画教材(YouTube)のチャンネル登録はこちらから <https://www.youtube.com/user/MHLWanzenvideo/>



例) 転倒防止の注意: 14言語対応(画像は、日本語・英語・ベトナム語)



### 未熟練労働者に対する安全衛生教育マニュアル

未熟練労働者は、作業に慣れておらず、危険を把握・察知する能力が身につけていません。労働災害を防止するには、雇い入れ時や作業の内容が変わる時点などでの安全衛生教育が重要です。これらの安全衛生教育に役立つよう、業種別(製造業、陸上貨物運送事業、商業など)の教材を作成しています。

▶教材はこちらから <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000118557.html>



例) 安全な服装のマニュアル: 14言語対応(画像は、日本語・スペイン語・中国語)



【表1】

令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和4年 1月～12月

岩手労働局

業種	令和4年		令和3年		増減数	増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署
	42	(3)	25	(4)									
製 造 業	食料品	121	(37)	103	(34)	18	49	1	3	28	15	32	2
	繊維・衣服その他繊維製品	8	(3)	9	(2)	-1	2	1	3	3	1	9	16
	木材・木製品、家具・装備品	42	(6)	39	(6)	3	9	6	5	7	2	2	2
	パルプ・紙、印刷・製本	6	(1)	9	(2)	-3	3	1	4	2	1	1	11
	化学工業	18	(3)	19	(2)	-1	3	1	4	7	1	1	1
	窯業土石	10	(3)	22	(2)	-12	3	1	4	7	2	3	1
	鉄鋼業、非鉄金属	8	(1)	16	(1)	-8	1	2	4	4	5	3	1
	金属製品	30	(5)	23	(8)	7	3	2	1	15	4	4	1
	一般機械器具	24	(8)	23	(6)	1	1	2	6	14	3	4	1
	電気機械器具	28	(8)	14	(2)	14	1	2	2	25	1	1	1
	輸送用機械製造	11	(4)	8	(5)	3	3	1	1	9	1	1	1
	電気・ガス	3	(2)	1	(1)	2	200.0%	1	1	2	1	2	1
	その他の製造	14	(5)	12	(2)	2	7	16.7%	4	26	1	1	1
小 計	365	(89)	323	(77)	42	13.0%	78	16	26	120	38	52	35
鉱業	6	(3)	8	(2)	-2	3	25.0%	3	2	1	1	1	1
土木工事	70	(7)	91	(14)	-21	19	-23.1%	19	9	22	6	6	5
建築	35	(5)	29	(2)	6	20.7%	9	2	5	14	3	6	2
木造家屋	54	(4)	61	(7)	-7	13	-11.5%	13	6	13	7	2	12
その他の建築工事	64	(5)	49	(8)	15	30.6%	28	4	2	18	5	1	6
その他の建設	31	(5)	27	(4)	4	14.8%	8	1	3	9	3	4	3
小 計	254	(26)	257	(35)	-3	77	-1.2%	77	22	14	24	13	28
運輸	144	(36)	121	(20)	23	19.0%	49	3	7	44	19	6	16
道路貨物運送業	33	(19)	21	(10)	12	57.1%	19	3	2	6	1	1	1
その他の運輸交通業	3	(2)	3	(2)	0	0.0%	2	1	2	1	1	1	1
貨物取扱	16	(5)	25	(6)	-9	-36.0%	5	1	1	8	2	2	2
農林業	53	(5)	44	(6)	9	20.5%	9	5	3	9	7	6	14
林業	59	(8)	61	(10)	-2	-3.3%	12	2	3	13	6	7	18
畜産	16	(2)	9	(1)	7	77.8%	2	5	2	2	2	2	7
水産業	172	(76)	148	(79)	24	16.2%	81	5	8	50	12	6	10
小売業	47	(14)	39	(13)	8	20.5%	25	2	3	13	1	1	3
その他の商業	29	(15)	29	(11)	0	0.0%	8	4	2	8	2	2	3
通信業	580	(51)	156	(50)	424	271.8%	144	7	35	219	82	37	56
保健	372	(22)	27	(12)	345	1277.8%	214	2	12	61	16	18	49
衛生業	32	(15)	20	(12)	12	60.0%	16	4	2	7	3	1	1
接客	28	(7)	38	(14)	-10	-26.3%	18	3	1	6	3	1	1
娯楽業	49	(33)	37	(16)	12	32.4%	24	6	7	12	5	1	1
その他	112	(35)	118	(46)	-6	-5.1%	47	8	4	28	7	6	12
その他(上記以外の全ての業種)	2,380	(468)	1,506	(431)	874	58.0%	837	92	128	683	226	159	255
合 計	2,380	(468)	1,506	(431)	874	58.0%	546	94	88	393	155	77	153
前年同月					874	58.0%	546	94	88	393	155	77	153
増減数					291	53.3%	291	-2	40	290	71	82	102
増減率						53.3%		-2.1%	45.5%	73.8%	45.8%	106.5%	66.7%

(注) 令和4年は令和5年2月末の速報値、令和3年は令和4年2月末の速報値です。  
○内は死亡者数(内数)です。  
◎内は転倒災害者数(内数)です。

【表2】

令和4年 死亡災害発生状況（令和5年2月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	宮古	建設業 (砂防工事業)	1月	金	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	掘削用機械	砂防ダム工事現場内の林道上で停車していたドラグ・ショベルと4トンダンプの間で、ダンプの運転手と打ち合わせをしていた被災者が、旋回してきたドラグ・ショベルのカウンターウェイトとダンプの車体に挟まれて死亡したものの。
2	花巻	農林業 (木材伐出業)	2月	水	男	30歳代 (10年以上 20年未満)	崩壊・倒壊	立木等	スギの間伐現場において、チェーンソーを用いて伐木作業を行っていた被災者が、倒木に挟まれた状態で倒れているところを、同僚が発見し、搬送先の病院で死亡が確認されたものの。
3	花巻	商業 (その他の小売業)	2月	月	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	被災者が運転する車がトンネル内で対向車線へはみ出し、対向車線を走行していた乗用車と正面衝突し、被災者が死亡したものの。
4	大船渡	商業 (燃料小売業)	3月	土	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	おぼれ	水	給油トラックで船の給油に出かけた被災者が帰社せず連絡も取れないため、同僚が給油場所へ確認に行ったところ、海に浮かんでいた被災者を発見、その後、死亡が確認されたものの。
5	盛岡	建設業 (電気通信工事業)	3月	水	男	20歳代 (1年以上 10年未満)	崩壊・倒壊	地山・岩石	建設工事現場において、地中電線を埋設するため被災者が溝の中で作業していたところ、掘削溝の法面が崩壊し、被災者が土砂に埋まり、その後、死亡が確認されたものの。
6	二戸	その他の事業 (その他)	3月	木	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	被災者を含む3名が乗船した漁船が沖合で転覆し、被災者は海上で発見されたが、その後、残りの2名を含め死亡が確認されたものの。
7	釜石	教育研究業 (その他の教育研究業)	3月	木	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	被災者を含む3名が乗船し出港した漁船が沖合で転覆し、被災者は海上で発見されたが、その後、残りの2名を含め死亡が確認されたものの。
8	釜石	製造業 (プラスチック製品製造業)	3月	土	男	60歳代 (1年未満)	飛来・落下	その他の一般動力機械	FRPタンクの製造工程において、FRP繊維をドラムに巻付け後、ドラムを回転させながら乾燥させていたところ、回転軸のシャフトが折れ、タンクの下にいた被災者に落下し、死亡したものの。
9	宮古	その他の事業 (その他)	4月	金	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	単独で監視船に乗船して監視業務を行っていた被災者と連絡がつかなくなり、捜索したところ、転覆して海上に浮いていた監視船と海底で溺死している被災者が発見されたものの。
10	宮古	建設業 (その他の土木工事業)	4月	火	男	70歳代 (10年以上 20年未満)	飛来・落下	整地・運搬・積込み用機械	被災者が資材置場でドラグ・ショベルを用いて吊り上げていた金属製の円柱型の管が運転席付近に落下し、被災者が運転席と管との間に挟まれて死亡したものの。
11	宮古	建設業 (砂防工事業)	4月	木	男	70歳代 (1年未満)	飛来・落下	立木等	砂防堰堤新設に伴う林道架替工事において、立木を伐倒中、受け口を作り、追いつき口を入れている途中、追いつき口部分から縦に立木が裂け、被災者が落下した幹に激突されたものの。
12	二戸	農林業 (木材伐出業)	5月	金	男	60歳代 (10年以上 20年未満)	激突され	立木等	アカマツの間伐現場において、チェーンソーを用いて伐木作業を行っていた被災者が、伐倒木の横で倒れているところを、同僚が発見し、搬送先の病院で死亡が確認されたものの。

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
13	一関	建設業 (その他の建築工事業)	6月	木	男	70歳代 (40年以上 50年未満)	墜落・転落	足場	被災者が住宅の屋根の塗装作業を足場上で行っていたところ、足場の外側の地面に墜落し、その後死亡したものの。
14	花巻	製造業 (製材業)	6月	火	男	40歳代 (1年以上 10年未満)	火災	木材、竹材	おが屑貯蔵用サイロの上部の煙突から発煙していたため、サイロの下部の取出口の真下に運搬車を設置し、被災者2名が荷台に乗り、荷台の上で長い棒で取出口を突いておが屑を落としていたところ、取出口から突然炎が噴き出し、被災者2名のうち1名が全身火傷により死亡したものの。
15	二戸	農林業 (木材伐出業)	7月	月	男	70歳代 (1年未満)	飛来・落下	立木等	杉の立木を伐倒しようとしたところ、別の杉の立木につるがらみして倒れなかったため、伐木等機械でつかみ伐倒したところ、つるが別の赤松の立木にもからんでおり、当該赤松の立木が折れ被災者に激突したものの。
16	一関	運輸交通業 (道路貨物運送業)	7月	木	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (道路)	トラック	被災者がトラックで道路を走行していたところ、対向車線を走行していた大型トラックがセンターラインを超え、被災者が運転するトラックと正面衝突し、被災者はその後死亡したものの。
17	釜石	商業 (新聞販売業)	9月	金	男	60歳代 (10年以上 20年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	被災者が原動機付自転車に乗って新聞配達中に、配達経路上で倒れていたところを発見され、病院で療養中であつたが、その後、死亡したものの。
18	盛岡	商業 (自動車小売業)	11月	金	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	交通事故 (道路)	トラック	被災者が軽トラックで東北自動車道を移動中、前方を走行していた大型トラックに追突し死亡したものの。
19	花巻	建設業 (土地整理土木工事業)	12月	木	男	70歳代 (30年以上 40年未満)	崩壊・倒壊	地山・岩石	造成工事現場の下水道管を据え付ける溝の中で、被災者が作業をしていたところ溝の側面が崩壊し、被災者の下半身が土砂に埋まり、療養中であつたが、その後、死亡したものの。
20	花巻	商業 (その他)	12月	金	男	30歳代 (1年以上 10年未満)	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	設備の不具合の調査のため、被災者が工場の屋根上に設置されたアンテナに向けて積雪した屋根上を歩行していたところ、屋根上の天窓を踏み抜きコンクリート製の床に墜落し死亡したものの。
21	盛岡	製造業 (自動車整備業)	12月	火	男	80歳代 (60年以上 70年未満)	墜落、転落	はしご等	被災者がトラック背部のテールゲートを上げ、その上に踏み台を乗せてアッパーゲートの修理作業をしていたところ、地面に墜落し死亡したものの。

【表3】

令和4年 死亡災害発生状況 (事故の型別等)

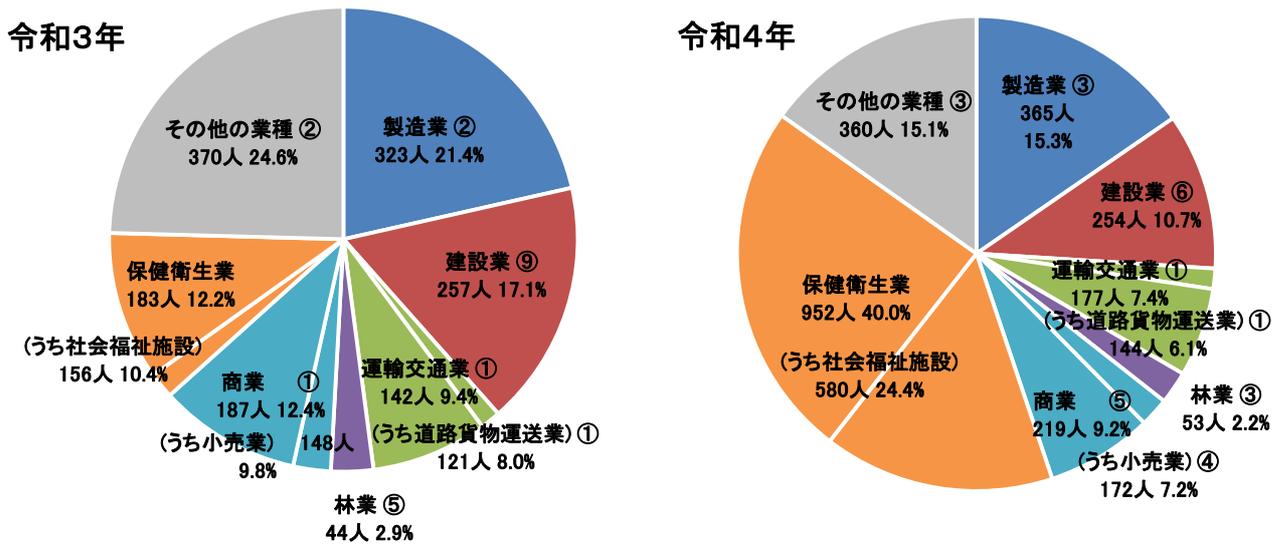
(令和5年2月末日現在)

業種別	製造業 3人 (2人)	鉱業 0人 (1人)	建設業 6人 (9人)	運輸交通業 1人 (1人)	林業 3人 (5人)	商業 5人 (1人)	左記以外 3人 (1人)
監督署別	盛岡 3人 (6人)	宮古 4人 (5人)	釜石 3人 (0人)	花巻 5人 (3人)	一関 2人 (1人)	大船渡 1人 (2人)	二戸 3人 (3人)
事故の型別	墜落・転落 3人 (7人)	転倒 0人 (2人)	飛来・落下 4人 (0人)	崩壊・倒壊 3人 (1人)	激突され 1人 (2人)	はさまれ・巻き込まれ 1人 (1人)	切れ・こすれ 0人 (0人)
	破裂 0人 (0人)	高温・低温の物との接触 0人 (1人)	激突 0人 (0人)	感電 0人 (0人)	有害物等との接触 0人 (1人)	交通事故(道路) 4人 (3人)	その他 5人 (2人)

21人  
(前年同期20人)

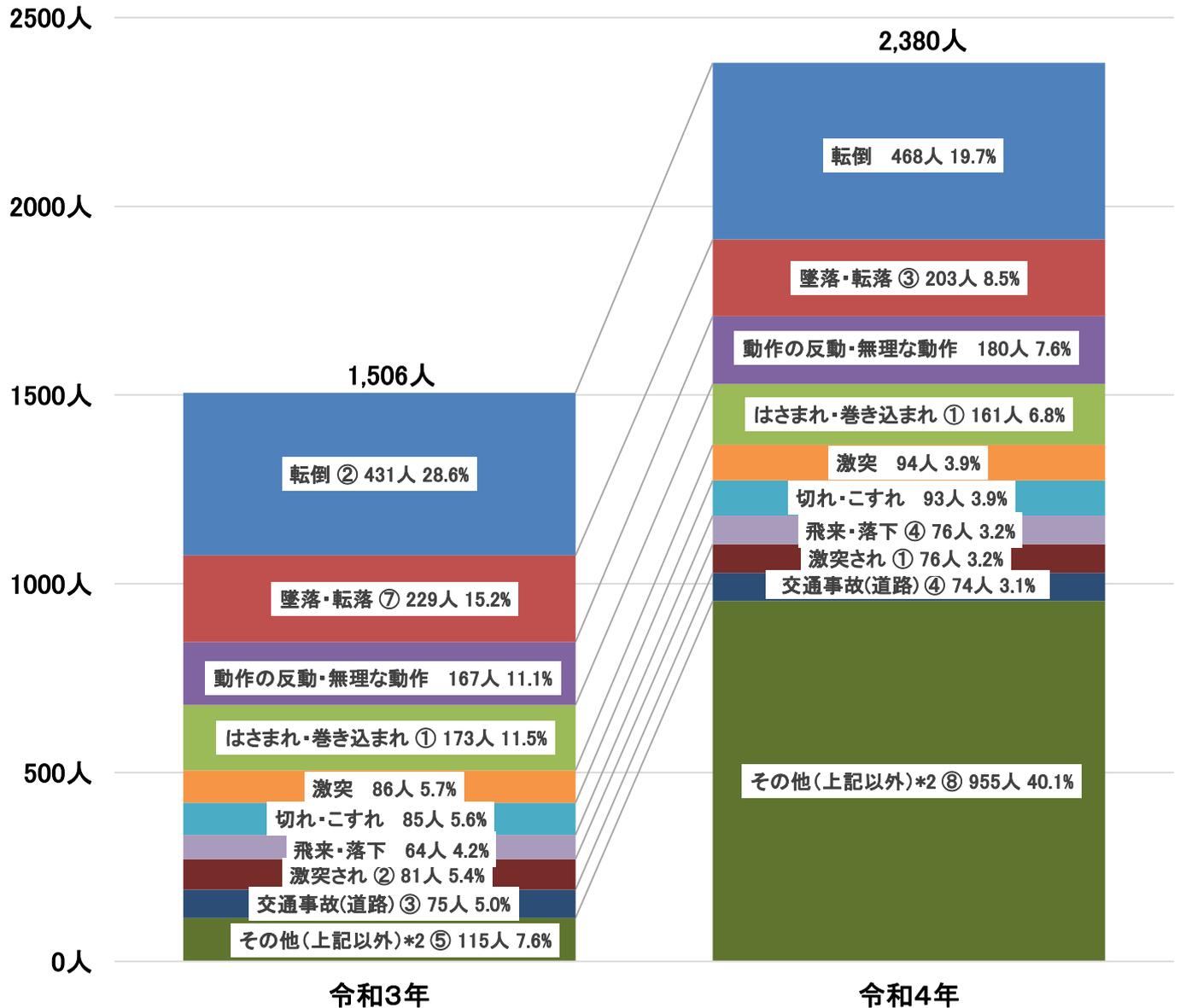
注：( )内は前年同期

【グラフ1】 令和3年・令和4年 業種別労働災害発生状況[1月～12月]\*1



\*1 令和3年は令和4年2月末の速報値、令和4年は令和5年2月末の速報値

【グラフ2】 令和3年・令和4年 事故の型別労働災害発生状況[1月～12月]\*1



○内は死亡者数(内数)です。

\*1 令和3年は令和4年2月末の速報値、令和4年は令和5年2月末の速報値

\*2 「その他(上記以外)」には新型コロナウイルス感染症によるものを含みます

令和4年労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和4年1月～12月

Table with columns for industry type, annual total, previous year, change, and monthly counts from Jan to Dec. Includes sub-totals for '小計' and '合計'.

(注) 当年累計は令和5年2月末の速報値、前年同期は令和4年2月末の速報値です。○内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。

【参考2】

令和4年1月～12月

令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

業種	当年累計	年齢別発生状況													
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	
製造業	食料品	42 (3)	1	8	1	3	3	11	3 (1)	4	3 (1)	1	3 (1)	3 (1)	
	水産食料品														
	上記以外の食料品	121 (37)	2	10	6 (1)	9 (1)	6 (1)	13 (3)	21 (6)	15 (6)	18 (10)	12 (6)	3 (1)	3 (1)	
	繊維・衣服その他繊維製品	8 (3)		1		1 (1)		1	1	1	1 (1)	1			
	木材・木製品、家具・装備品	① 42 (6)	1		1	2 (1)	2 (1)	① 5	9	3	5 (1)	2	3 (1)	2 (1)	
	パルプ・紙、印刷・製本	6 (1)	1		1				1 (1)	1	1				
	化学工業	① 18 (3)		1	2	2	3 (1)	2 (2)	1	4	① 2				
	窯業土石	10 (3)	1		2		1	1 (1)	1 (1)	2 (1)			1		
	鉄鋼業、非鉄金属	8 (1)		1	1		2	1 (1)	2						
	金属製品	30 (6)	1	2	3	2	4 (1)	3	2	1 (1)	6 (2)	1	2		
建設業	一般機械器具	24 (8)	1	3	1	6 (3)	2	2	2	4 (2)	1 (1)				
	電気機械器具	28 (8)	2 (1)	2	4	3	2 (1)	2	5 (3)	4 (1)					
	輸送用機械製造	11 (4)		1		1 (1)	2 (1)	4 (1)	1	1 (1)		1			
	電気・ガス	3 (2)		2 (2)											
	その他の製造	① 14 (5)		1	1	30 (7)	32 (8)	① 46 (9)	50 (12)	41 (14)	① 43 (19)	19 (6)	14 (4)	① 3 (1)	
	小計	③ 365 (89)	10 (1)	32 (2)	19 (1)	30 (7)	26 (5)	1	1 (1)	5	6 (1)	10 (1)	① 11 (1)	② 9 (3)	① 1
	土木工事	④ 70 (7)		1	3	1	11 (1)	7	5	6 (1)	10 (1)	2	1 (1)	② 9 (3)	① 1
	鉄骨・鉄筋家屋														
	建築工事	35 (6)	2	2	3	4	3 (1)	1	3 (1)	4 (2)	6	3	2	1	
	その他の建設	① 64 (6)	3	5	5	3 (1)	5	2	3	4 (1)	6	7 (1)	9 (1)	2	
小計	① 31 (5)	4	4	8	4	6 (1)	8	9 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	① 6			
道路貨物運送業	⑥ 254 (26)	3	13	① 23	12	17 (3)	31 (4)	21	22 (2)	28 (2)	① 31 (6)	③ 28 (4)	④ 4		
その他の運輸交通業	① 144 (36)	1	4	8 (1)	6	13 (4)	12 (3)	25 (5)	23 (6)	① 23 (7)	18 (7)	6 (2)	3 (1)	2	
小計	③ 33 (19)	1	1	1	1	1	8 (6)	4 (2)	4 (2)	4 (2)	5 (4)	7 (5)	1		
貨物取扱	3 (2)						1			1 (1)					
農林業	16 (5)		1	2 (1)	2 (1)	1	2	1 (1)	1 (1)	2	1 (1)	1	2		
林業	③ 53 (5)			2 (1)	① 3	1	4	8 (1)	6	7 (1)	① 6	① 6	3 (1)		
畜産業	59 (8)	1	4 (1)	9	7 (1)	2 (1)	5	7	5 (1)	13 (3)	2	2	1		
水産業	16 (2)			3 (1)	1	1	1	2 (1)	2	2	2				
小売業	④ 172 (76)	2 (1)	13 (2)	11 (1)	10 (2)	12 (6)	10 (4)	① 14 (5)	① 20 (8)	① 25 (14)	② 14 (9)	10 (6)	5 (3)		
その他の商業	① 47 (14)			5 (1)	① 5	1	4 (2)	4 (3)	9 (3)	10 (6)	2		2		
通信業	29 (15)		2 (1)	1 (1)	2	3 (3)	3 (2)	3 (1)	5 (4)	9 (3)	1				
社会福祉施設	580 (51)	7 (2)	40 (1)	44 (1)	44 (1)	57 (2)	73 (2)	58 (2)	84 (7)	67 (15)	31 (3)	14 (3)	2 (1)		
衛生業	372 (22)		26	34	41 (2)	49 (2)	53 (4)	39	42 (2)	28 (6)	13	4 (3)	1 (1)		
旅館業	32 (15)				2 (1)	2 (1)	3	4 (2)	8 (3)	1	4 (3)	3 (2)	1 (1)		
飲食店	28 (7)	2	5 (1)	3	2	2	1 (1)	4	1 (1)	3	3 (2)	1 (1)			
接客娯楽業	10 (5)		1	2					1 (1)	3 (1)	1 (1)	2 (2)			
ビルメンテナンス業	49 (33)		4			3	2 (1)		4	7 (7)	14 (10)	9 (7)	5 (4)		
その他(上記以外の全ての業種)	③ 112 (35)		146 (8)	① 170 (10)	② 167 (15)	202 (30)	242 (32)	① 257 (32)	③ 304 (59)	② 296 (92)	④ 256 (80)	④ 165 (50)	④ 115 (44)	② 34 (12)	
合計	② 2,380 (468)	26 (4)	146 (8)	① 170 (10)	② 167 (15)	202 (30)	242 (32)	① 257 (32)	③ 304 (59)	② 296 (92)	④ 256 (80)	④ 165 (50)	④ 115 (44)	② 34 (12)	

(注) 当年累計は令和5年2月末の速報値です。  
 ○内は死亡者数(内数)です。  
 ◎内は転倒災害者数(内数)です。

【参考3】 令和4年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

令和4年(令和5年2月末の速報値)		岩手労働局																						
		墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計	
製造業		29	89	9	19	2	17	72	23	1	0	13	3	1	1	1	2	2	0	32	49	0	365	
建設業		75	26	15	24	6	11	22	23	0	0	2	2	0	0	0	0	13	0	11	24	0	254	
道路貨物運送業		36	36	13	5	1	5	15	1	1	0	1	0	0	0	0	0	11	0	19	0	0	144	
林業		5	5	1	9	8	7	2	10	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	53	
小売業		7	76	10	6	0	5	10	10	0	1	3	0	0	0	0	0	18	0	18	8	0	172	
社会福祉施設		6	51	12	1	0	12	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	6	0	43	444	0	580	
全産業		203	468	94	76	19	76	161	93	2	1	29	8	1	4	1	2	74	3	180	885	0	2,380	
		8.5%	19.7%	3.9%	3.2%	0.8%	3.2%	6.8%	3.9%	0.1%	0.0%	1.2%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	3.1%	0.1%	7.6%	37.2%	0.0%	100.0%	
令和3年(令和4年2月末の速報値)																								
製造業		26	77	20	10	2	20	89	30	0	0	11	5	1	0	0	0	2	0	28	2	0	323	
建設業		81	35	14	23	4	12	25	20	1	1	4	1	1	0	0	0	14	0	13	8	0	257	
道路貨物運送業		43	20	9	8	1	5	12	1	0	0	1	0	0	0	0	0	10	0	10	1	0	121	
林業		3	6	1	7	2	12	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	44	
小売業		10	79	6	1	0	1	8	6	0	0	1	0	0	0	0	0	12	0	24	0	0	148	
社会福祉施設		6	50	9	1	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0	38	42	0	156	
全産業		229	431	86	64	11	81	173	85	1	1	29	9	2	0	0	0	75	0	167	62	0	1,506	
		15.2%	28.6%	5.7%	4.2%	0.7%	5.4%	11.5%	5.6%	0.1%	0.1%	1.9%	0.6%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	11.1%	4.1%	0.0%	100.0%	
<差分>																								
製造業		3	12	-11	9	0	-3	-17	-7	1	0	2	-2	0	1	1	2	0	0	4	47	0	42	
建設業		-6	-9	1	1	2	-1	-3	3	-1	-1	-2	1	-1	0	0	0	-1	0	-2	16	0	-3	
道路貨物運送業		-7	16	4	-3	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	9	-1	0	23	
林業		2	-1	0	2	6	-5	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	-1	0	2	1	0	9	
小売業		-3	-3	4	5	0	4	2	4	0	1	2	0	0	0	0	0	6	0	-6	8	0	24	
社会福祉施設		0	1	3	0	0	12	0	-1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	5	402	0	424	
全産業		-26	37	8	12	8	-5	-12	8	1	0	0	-1	-1	4	1	2	-1	3	13	823	0	874	

【表4】

## 令和5年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和5年1月～2月

岩手労働局

業種	岩手局		増減数	増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
	令和5年	令和4年										
製造業	食料品	3 (2)	4	-1	-25.0%			1 (1)				
	水産・食料品	18 (6)	13 (8)	5	38.5%	7 (2)			3 (2)	2 (1)	1	
	繊維・衣服その他繊維製品	1	1	0	0.0%				6 (4)			
	木材・木製品、家具・装備品	3	5 (2)	-2	-40.0%		2		1		1	
	パルプ・紙、印刷・製本		1 (1)	-1								
	化学工業	2 (1)	6 (2)	-4	-66.7%				2 (1)			
	窯業・土石	2 (1)	2 (2)	0	0.0%				1 (1)	1		
	鉄鋼業、非鉄金属	2 (2)	2	0	0.0%				2 (2)			
	金属製品	3 (1)	4 (1)	-1	-25.0%	1			2 (1)			
	一般機械器具	4 (1)	8 (4)	-4	-50.0%	1 (1)			3			
	電気機械器具	5 (3)	6 (6)	-1	-16.7%				4 (3)	1		
	輸送用機械製造	4 (1)	4 (2)	0	0.0%	2 (1)			1	1		
	電気・ガス		1 (1)	-1								
	その他の製造	3 (3)	3 (2)	0	0.0%	2 (2)			1 (1)			
	小計	50 (23)	60 (31)	-10	-16.7%	13 (6)	2	2 (1)	23 (13)	6 (2)	2 (1)	2
	鉱業		2 (2)	-2								
	土木工事	7 (1) ①	10 (3)	-3	-30.0%	1	1		3 (1)		2	
建築	7 (2)	5 (2)	2	40.0%	1			2 (1)	4 (1)			
木造家屋	5	10 (1)	-5	-50.0%	1			2		1		
その他の建築工事	4 (2)	3 (1)	1	33.3%	2 (1)			2		1 (1)	1 (1)	
その他の建設	4 (1)	5 (2)	-1	-20.0%	1			2		1 (1)		
小計	27 (6) ①	33 (9)	-6	-18.2%	6 (1)	1		9 (2)	4 (1)	5 (1)	2 (1)	
道路貨物運送業	18 (7)	25 (12)	-7	-28.0%	5 (2)	1		4 (2)	3 (1)	1 (1)	3	
その他の運輸交通業	5 (4)	9 (7)	-4	-44.4%	5 (4)							
貨物取扱		1 (1)	-1									
農業	2		2					1		1		
林業	9 (3) ①	6	3	50.0%	3	2 (1)		2 (1)		1 (1)	1	
畜産業	6 (3)	7 (1)	-1	-14.3%	2 (1)					1	3 (2)	
水産業	2	3 (1)	-1	-33.3%							1	
小売業	35 (21) ①	25 (19)	10	40.0%	16 (10)	1 (1)		13 (7)	2 (1)	1	2 (2)	
その他の商業	8 (5)	7 (5)	1	14.3%	2 (1)			5 (3)	1 (1)			
通信業	7 (4)	10 (7)	-3	-30.0%	3 (2)			1	1 (1)	1 (1)	1	
保健	22 (12)	20 (9)	2	10.0%	8 (6)			5 (4)	1 (1)	7		
衛生業	12 (7)	4 (4)	8	200.0%	8 (6)					1	1 (1)	
旅館業	4 (2)	7 (5)	-3	-42.9%	1			1	2 (2)			
飲食店	2 (2)	3 (1)	-1	-33.3%					2 (2)			
その他の接客娯楽業	1 (1)		1					1 (1)				
ピルメンスナンス業	7 (5)	14 (13)	-7	-50.0%	5 (3)			2 (2)				
その他(上記以外の全ての業種)	13 (9)	22 (12)	-9	-40.9%	4 (3)			3 (2)	2 (2)	1	2 (1)	
合計	230 (114) ③	258 (139)	-28	-10.9%	84 (48)	① 13 (5)	22 (12)	83 (55)	23 (9)	12 (2)	21 (8)	
				前年同期								
				増減数	-3	-6	-12	-15	1	10	-3	
				増減率	-3.6%	-46.2%	-54.5%	-18.1%	4.3%	83.3%	-14.3%	

(注) 令和5年は令和5年2月末の速報値、令和4年は令和4年2月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。○内は転倒災害者数(内数)です。

【表5】

令和5年 死亡災害発生状況（令和5年2月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【表6】

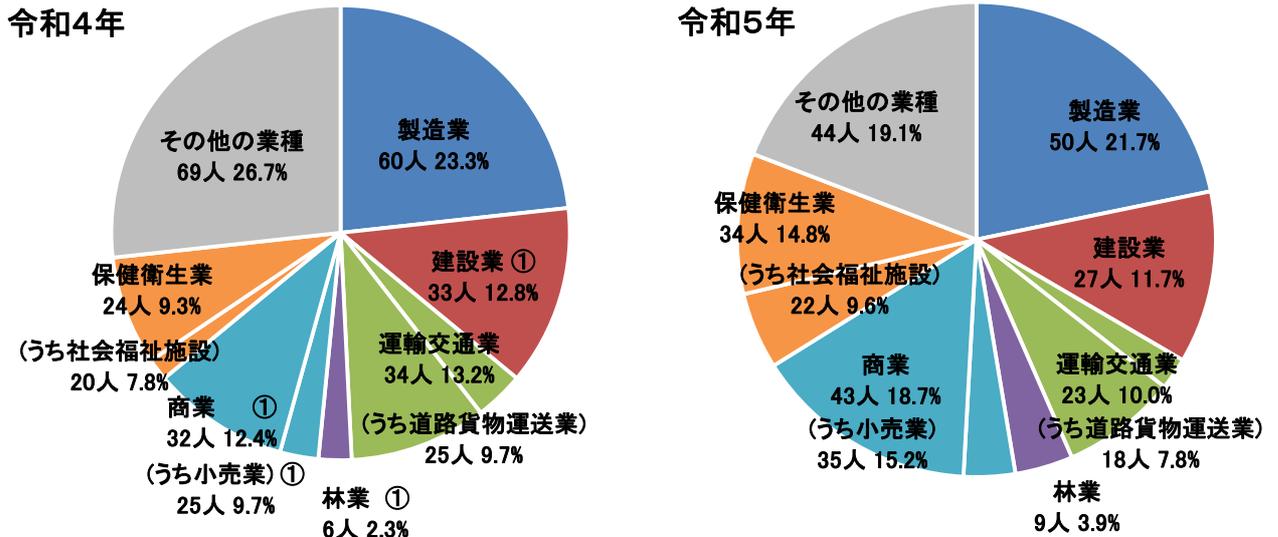
令和5年 死亡災害発生状況（事故の型別等）

（令和5年2月末日現在）

業種別	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	林業	商業	左記以外	0人 (前年同期3人)
	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (1人)	0人 (0人)	
監督署別	盛岡	宮古	釜石	花巻	一関	大船渡	二戸	
	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (0人)	0人 (2人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	
事故の型別	墜落・転落	転倒	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	
	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (0人)	
	破裂	高温の物との接触	激突	感電	有害物等との接触	交通事故	その他	
	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (0人)	

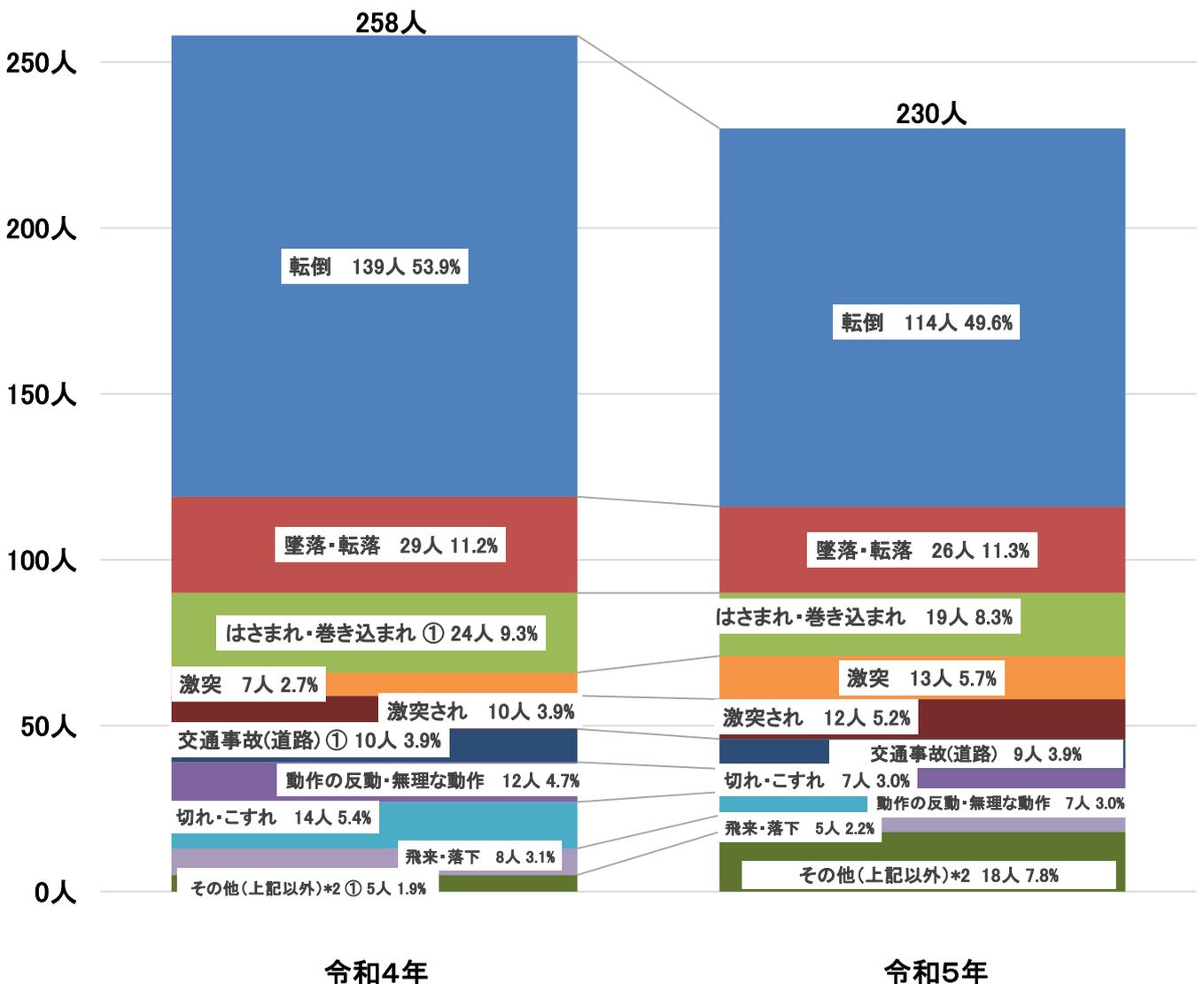
注：（ ）内は前年同期

【グラフ3】 令和4年・令和5年 業種別労働災害発生状況[1月～2月]\*1



\*1 令和4年は令和4年2月末の速報値、令和5年は令和5年2月末の速報値

【グラフ4】 令和4年・令和5年 事故の型別労働災害発生状況[1月～2月]\*1



○内は死亡者数(内数)です。

\*1 令和4年は令和4年2月末の速報値、令和5年は令和5年2月末の速報値  
\*2 「その他(上記以外)」には新型コロナウイルス感染症によるものを含みます

【参考4】

令和5年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和5年1月～2月

岩手労働局

業種	当年累計	前年同期		対前年同期														
		増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
製造業	水産食品	3 (2)	4	-1	-25.0%	3 (2)												
	食料品	18 (6)	13 (6)	5	38.5%	12 (6)	6 (2)											
	上記以外の食料品	1	1	0	0.0%	1												
	繊維・衣服その他繊維製品	3	5 (2)	-2	-40.0%	2	1											
	木材・木製品、家具・装飾品	1 (1)	1 (1)	-1														
	パルプ・紙、印刷・製本	2 (1)	6 (2)	-4	-66.7%	1	1 (1)											
	化学工業	2 (1)	2 (2)	0	0.0%	2 (1)												
	窯業土石	2 (2)	2	0	0.0%	1 (1)	1 (1)											
	鉄鋼業、非鉄金属	3 (1)	4 (1)	-1	-25.0%	2	1 (1)											
	金属製品	4 (1)	8 (4)	-4	-50.0%	2 (1)	2											
	一般機械器具	5 (3)	6 (6)	-1	-16.7%	3 (1)	2 (2)											
	電気機械器具	4 (1)	4 (2)	0	0.0%	1 (1)	3											
	輸送用機械製造	3 (3)	3 (2)	0	0.0%	2 (2)	1 (1)											
電気・ガス	50 (23)	60 (31)	-10	-16.7%	32 (15)	18 (6)												
その他の製造	7 (1)	10 (3)	-3	-30.0%	2	5 (1)												
小計	7 (1)	5 (2)	2	40.0%	6 (1)	1 (1)												
建設業	5	10 (1)	-5	-50.0%	4	1												
土木工事	4 (2)	3 (1)	1	33.3%	1 (1)	3 (1)												
鉄骨・鉄筋家屋	4 (1)	5 (2)	-1	-20.0%	3 (1)	1												
木造家屋	27 (6)	33 (9)	-6	-18.2%	16 (3)	11 (3)												
その他の建築工事	18 (7)	25 (12)	-7	-28.0%	10 (3)	8 (4)												
その他の建設	5 (4)	9 (7)	-4	-44.4%	4 (3)	1 (1)												
小計	2	1 (1)	-1		1	1												
運輸交通業	2	6	-4	-66.7%	1	1												
道路貨物運送業	9 (3)	9 (3)	0	0.0%	5 (3)	4												
その他の運輸交通業	6 (3)	7 (1)	-1	-14.3%	4 (2)	2 (1)												
小計	2	3 (1)	-1	-33.3%	2													
農業	35 (21)	25 (19)	10	40.0%	24 (15)	11 (6)												
畜産業	8 (6)	7 (6)	1	14.3%	5 (3)	3 (2)												
水産業	7 (4)	10 (7)	-3	-30.0%	2	5 (4)												
その他の農業	22 (12)	20 (9)	2	10.0%	17 (9)	5 (4)												
小計	12 (7)	4 (4)	8	200.0%	8 (4)	4 (3)												
保健衛生業	4 (2)	7 (6)	-3	-42.9%	2 (2)	2												
旅館業	2 (2)	3 (1)	-1	-33.3%	1 (1)	1 (1)												
飲食店	1 (1)	14 (13)	-7	-50.0%	6 (5)	1												
その他の接客娯楽業	7 (5)	22 (12)	-9	-40.9%	9 (6)	4 (4)												
ビルメン・アパレル業	13 (9)	258 (114)	-28	-10.9%	148 (72)	82 (42)												
その他の(上記以外の全ての業種)	230 (114)	258 (139)	-28	-10.9%	148 (72)	82 (42)												
合計	230 (114)	258 (139)	-28	-10.9%	148 (72)	82 (42)												

(注) 当年累計は令和5年2月末の速報値、前年同期は令和4年2月末の速報値です。  
 ○内は死亡者数(内数)です。 ( )内は転倒災害者数(内数)です。



【参考6】 令和5年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

令和5年(令和5年2月末の速報値)		岩手労働局																					
業種	計	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	2	23	3	1	2	1	11	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	50
建設業	7	6	1	1	2	0	2	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	27
道路貨物運送業	4	7	1	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	18
林業	2	3	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
小売業	5	21	3	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	35
社会福祉施設	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	7	0	22
全産業	26	114	13	5	5	12	19	7	1	0	1	0	1	0	0	0	0	9	0	7	10	0	230
	11.3%	49.6%	5.7%	2.2%	2.2%	5.2%	8.3%	3.0%	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	3.0%	4.3%	0.0%	100.0%
令和4年(令和4年2月末の速報値)																							
製造業	6	31	1	2	0	1	11	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	60
建設業	9	9	2	2	0	0	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	33
道路貨物運送業	7	12	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	25
林業	1	0	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
小売業	1	19	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	25
社会福祉施設	0	9	0	1	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0	20
全産業	29	139	7	8	1	10	24	14	0	0	2	0	2	0	0	0	0	10	0	12	2	0	258
	11.2%	53.9%	2.7%	3.1%	0.4%	3.9%	9.3%	5.4%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	4.7%	0.8%	0.0%	100.0%
<差分>																							
製造業	-4	-8	2	-1	2	0	0	-1	0	0	-1	1	0	0	0	0	0	1	0	-1	0	0	-10
建設業	-2	-3	-1	-1	2	0	-1	-1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	-3	0	0	-6
道路貨物運送業	-3	-5	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-2	0	0	-7
林業	1	3	0	0	-1	-1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
小売業	4	2	3	0	1	2	1	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-3	0	1	0	0	10
社会福祉施設	0	3	0	-1	0	-4	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	-2	6	0	2
全産業	-3	-25	6	-3	4	2	-5	-7	1	0	-1	1	0	0	0	0	0	-1	0	-5	8	0	-28